

# A-22 亀山市で経験した災害

対象学年・教科

小学校5年理科

小学校3年以上総合的な学習の時間

中学校1・3年理科



昭和33年台風17号被害状況写真

(画像パネル2点)

[197×205]

昭和33年(1958)8月25日、台風17号による被害が発生しました。これにより、辺法寺町では道路が冠水したり、山崩れが起こって水田に土砂が流れ込んだりしました。また両尾町では我女川が氾濫し、農協の建物の土台が流出しました。その被害状況の写真です。



昭和46年台風29号被害状況の写真

(画像パネル5点)

[約197×244]

昭和46年(1971)年9月26日、台風29号が襲来しました。この台風で市内の河川が氾濫、竜川の氾濫では東御幸町が浸水、椋川の氾濫では川合町が床上浸水、中の川の氾濫では農作物・道路・住居に被害が出ました。その被害状況の写真です。



「49災」被害状況写真

(画像パネル28点)

[約197×285]

昭和49年(1974)7月25日、集中豪雨による大雨洪水警報が発令されました。この集中豪雨では、19時間の間に3ヶ月分の雨(381mm)が降り、これにより河川が氾濫、全半壊17戸、浸水家屋935戸、道路寸断、橋が流出し、市内ではとても大変な被害が出ました。この災害を亀山では「49災」と呼んでいます。その被害状況の写真です。

(亀山市歴史博物館ホームページ>web図録>亀博自由研究のひろばweb図録>「昔の人が経験した災害」に被災された方々の体験談が載っています。写真とともに活用できます。)



平成19年「三重県中部地震」

被害状況写真(画像パネル3点)

[285×410]

平成19年(2007)4月15日に三重県の中部を震源として「三重県中部地震」が発生しました。M5.4、亀山市では震度5強を観測し、多数のけが人が出たほか、建物や道路などに被害が出ました。その被害状況の写真です。